



退職予定者 就農ガイダンス



平成21年度
長野県農政部

1 長野県農業の特徴

～風土や立地を巧みに生かした、個性豊かな長野県農業～

● 美しい自然に囲まれたさわやかなイメージの長野県

長野県は、日本列島の中央に位置し、日本の屋根と呼ばれる日本アルプスをはじめ、四方を2千～3千メートル級の山々に囲まれ、四季の折々の変化に富んだ美しい自然に抱かれており、「信州」とも呼ばれ、さわやかなイメージが定着しています。

● 変化に富んだ自然条件

県内の気候は、一般的に気温の年較差・日較差が大きい内陸的の気候となっています。同時に、南北に長い立地のため、平均気温や、降水量、日照時間が地域により大きく異なるなど、変化に富んだ気候条件を有しています。耕地は標高260mから1,500mの間にあり、その約半数が5度以上の傾斜地となっています。

● 大都市圏への近距離性

長野県は本州の中央に位置し、京浜、中京、京阪神などの大都市圏まで比較的近距离にあり、特に、近年の高速交通網の整備により時間的距離はますます短縮されています。

東京～長野（JR長野行新幹線）	最速	1時間20分
名古屋～松本（JR中央西線特急）		2時間10分
大阪～松本（伊丹空港・松本空港利用）		55分

● バリエティ に富んだ農業生産

必ずしも恵まれているとは言い難い立地条件を巧みに生かして、園芸作物や米、畜産などバリエティに富んだ農業が営まれています。

特に、野菜、果樹、花き、きのこなどの園芸作物は販売品目が100以上に及び、多様な栽培形態での生産が行われ、全国でもトップクラスの生産を誇る品目も多く、本県農業総合生産額の過半数を占めています。

～ トップクラスを誇る信州農産物～

第1位	レタス、はくさい、アスパラガス、巨峰、ブルーベリー、えのきたけ、カーネーション など
第2位	りんご、西洋なし、りんどう、シクラメン など

● 高い技術力と生産性

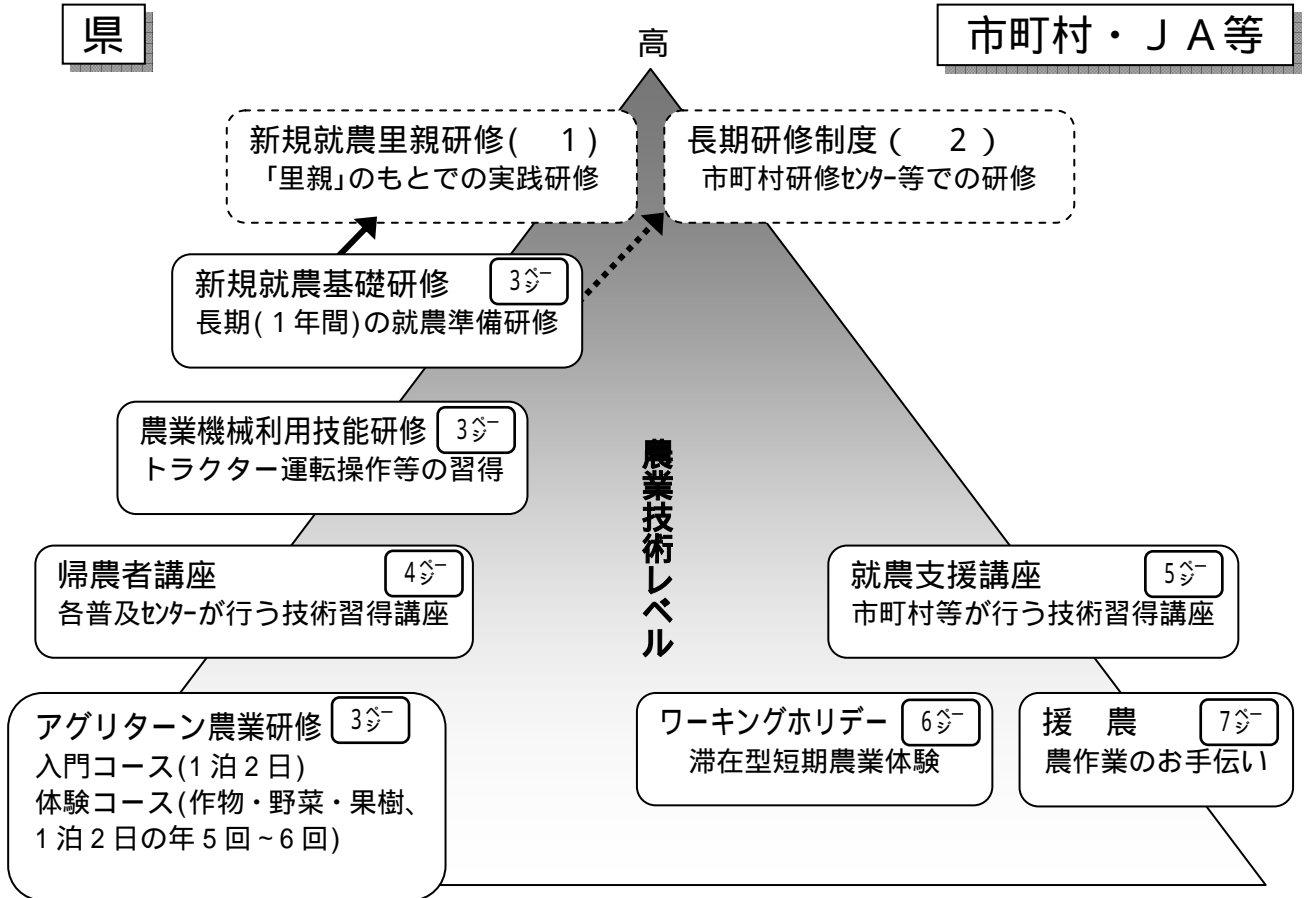
新品種や新技術の開発と生産現場への迅速な普及、農業者の高い技術力により、生産性の高い農業が展開されており、資本生産性や土地生産性は全国平均を大きく上回っています。

● 豊かな地域資源

歴史に培われた風俗や暮らし、気候や風土に根ざしたふるさとの味や伝統芸能などが伝承されており、豊かな地域資源に恵まれています。

長野県の就農に関する支援制度

2 農業技術等の研修制度



掲載している各研修等の内容は平成21年度の計画であり、受講にあたっては各実施機関に直接確認をお願いします。

1

[新規就農里親研修とは...]

熟練農業者（里親）が技術習得から就農の際の農地・住宅の確保等を一貫して支援し、就農後も相談役としてサポートする制度。

研修期間：おおむね2年間

2

[長期研修制度について...]

市町村、公社、JAにおいて研修施設を設け、1年～3年の長期研修を実施。研修後に当該市町村内へ就農することが前提で、対象者は多くが40歳未満。

(制度を設けている地域)

佐久穂町（新規就農研修センター）、東御市（就農トレーニングセンター）、上伊那地域（JA農業上伊那インターン制度）、木曾町（開田高原トレーニングハウス）、生坂村（(財)生坂村農業公社研修制度）、松本市（(有)アグリランド松本研修制度（JA））

(1) 県段階の農業技術研修

名 称	アグリターン農業研修		新規就農基礎研修
	入門コース	体験コース	
対 象 者	他産業従事者等 (年齢制限なし)	他産業従事者等で連続して研修に参加できる方(年齢制限なし)	新規に農業を始めたい方
実施場所	農業大学校研修部他 (小諸市)		
回 数 等	2日間(1泊2日) (年4回開催)	作物・野菜・果樹の3コース別に2日間(1泊2日)を5回~6回	原則として1年間 (4月~)
主な内容	講義 ・野菜、果樹の栽培体系 ・就農にあたっての留意事項等 農作業体験 ・野菜又は果樹の管理作業、収穫作業など 視察研修 ・果樹、野菜、花き等の先進農家視察 就農相談	講義 ・野菜、果樹の栽培体系 ・就農にあたっての留意事項等 農作業体験 ・各コース毎、播種・定植から収穫・調製作業など年間を通して自習する。 就農相談	講義 ・農業大学校の講義聴講 実習 ・農業大学校ほ場 ・農家研修 (研修内容は、研修前に就農コーディネーターと相談の上決定します。 個々の目標に沿った研修プログラムを組むことができます。)
参加費用	7,000円(1泊2日の場合)	25,000円程度(コースによって変動有り)	実費 (光熱費・食費等)
問合せ先	長野県農業大学校研修部 小諸市山浦 4857-1 ☎(0267)24-5437(直通)		

(2) 県段階の農業機械操作研修(21年度計画)

名 称	農業機械利用技能研修(基礎研修)	
区 分	大型特殊(農耕車)	けん引(農耕車)
対 象 者	農業者又は農業を学ぶ者 (普通免許取得者)	農業者又は農業を学ぶ者 (大型特殊免許取得者)
実施場所	農業大学校研修部(小諸市)	
回 数 等	4日間(3泊4日) (年6回)	4日間(3泊4日) (年4回)
主な内容	・(講義)トラクター操作の基礎知識 ・(実技)トラクターの基本操作 ・(実技)道路走行及び耕耘 ・(講義)農作業安全研修 ・大型特殊免許(農耕車限定)の取得	・(講義)トラクター操作の基礎知識 ・(実技)けん引の基本技術 ・(実技)けん引道路走行 ・(講義)農作業安全研修 ・けん引免許(農耕車限定)の取得
参加費用	受講料 5,000円、免許申請手数料 2,950円、教科書代 2,500円、損害保険料 300円、雑費 300円、その他宿泊費・食費等	
問い合わせ先	長野県農業大学校研修部 小諸市山浦 4857-1 ☎(0267)24-5437(直通)	

(3) 農業改良普及センターが主催する定年帰農者(団塊世代等)対象講座
(平成21年度計画)

普及セン -	講座名	主な内容	講座回数	受講者数等
佐久	退職帰農者講座	・作物、果樹、野菜、花きの栽培技術	8回	20名
上小	農業をやる前に知っておきたいこと講座	・作物、果樹、野菜、花きの栽培技術	5回	20名
諏訪	諏訪地区就農準備セミナー	・営農、資金計画の立て方 ・農業所得100万円モデル ・農地法等の説明	各1回 (5地区)	
上伊那	新規就農実践塾	・青年から定年帰農者まで含めた研修	9回	23名
下伊那	帰農塾	・基礎講座(土づくり、農薬、機械、経営、資金) ・専門講座(果樹、野菜)	7回	
松本	アグリマスターセミナー	・基礎講座	7回	35名
		・専門講座(水稻、野菜、果樹、花卉、畜産等)	3回	35名
		・経営管理講座(複式農業簿記の習得等)	7回	35名
長野	グリーンセミナー(1)	・果樹の栽培管理 ・病虫害防除、施肥 ・りんごの剪定	7回	30名
	須坂果樹セミナー(2)	・果樹の基礎技術、栽培管理 ・農薬の基礎知識 ・土壌診断、土づくり、剪定	9回	60名
	埴科地区アグリセミナー～野菜コース～(3)	・野菜の栽培技術 ・土壌診断、土づくり ・農機具の扱いなど	12回	11名
	埴科地区アグリセミナー～花きコース～(3)	・花きの栽培技術 ・フラワーアレンジメント ・視察研修など	8回	4名
	埴科地区アグリセミナー～果樹コース～(3)	・果樹の栽培技術 ・摘果、夏期管理、剪定 ・土づくり、肥料、病虫害	9回	3名
計	7所 9講座		延べ96回	延べ276名

1: JAグリーン長野との共催 2: JA須高との共催 3: JAちくまとの共催

(注) 参加費は無料

詳細は各農業改良普及センター(11☎参照)へ直接お問い合わせください。

(4) 市町村・JA等による就農支援講座(平成21年度の実施予定)

地区	実施主体名	名称	開催回数	対象者・人員	平成21年度の講座内容	連絡先(電話番号)
上小	上田市	新規就農支援事業	15回(4~10月)	29人	野菜の栽培法・活用法の研修(講義・実地研修)	上田市農林部農政課 ☎(0268)23-5122
上伊那	JA上伊那	シニアあぐりスクール	6回(7月~1月)	30人	定年退職時期を控えた団塊の世代の皆様を中心に、農業に対する意欲のある方を対象とした講座。幅広い農業の知識、具体的な農業技術等を学ぶ。参加費 年間5,000円	JA上伊那 営農部 営農企画課 ☎(0265)72-8833
	駒ヶ根市	新規就農準備校	6回	26人	野菜の栽培、水田の管理と収穫等の研修(講義と実習)	駒ヶ根市農林課農政係 ☎(0265)83-2111 (内)414
下伊那	飯田市	あぐり女学院	12回	20人	女性に農業の魅力を認識し、いきいきと農業に取り組むための講座。食を切り口に、農業者として「スローフード」に実践や、農産物の加工・飯田のグリーンツーリズムの講座を展開する。	飯田市農業課 ☎(0265)21-3217
		飯田あぐり実践塾	12回	16人	新規就農里親研修生・研修予定者を中心に地域の特徴や農業の基礎を学習する。(主に座学)	飯田市農業課 ☎(0265)21-3217
松本	ふるさと・まつもと楽農体験事業運営協議会	ふるさと・まつもと楽農体験事業	4~11月	5人	市内の居住している団塊の世代等の方を対象に、受入農家で実践的な農業技術等の習得を目指す。	松本市農政課 ☎(0263)34-2222
	安曇野市堀金JAあづみ	体験農場	4~8月	10人	ほ場における実習で、野菜栽培の技術の習得及び所得の確保を目指す。	JAあづみ堀金地域 営農センター ☎(0263)73-2519
	安曇野市(明科)JA松本ハイランド	農業学習塾	年間	20人	山の畑コース(畑作物・10回) 実習による野菜栽培の基礎知識の習得を目指す。	安曇野市明科総合支所 ☎(0263)62-3001
	朝日村JA松本ハイランド	トレーニング農場	年間	若干名	JA施設でイチゴの水耕栽培、野菜育苗等の技術習得を目指す	朝日村産業振興課 ☎(0263)99-2001
	麻績村	あぐりチャレンジ講座	年間10回	25人	農産物栽培技術の習得 基礎コース 6回 エコファーマーコース4回(予定)	麻績村振興課産業企画係 ☎(0263)67-3001
長野	長野市農業公社	農業学園講座	2回	30人	新たに農業支援を行う方や、農業に興味を持っている方に対する食農教育や農業技術習得のための講座	(社)長野市農業公社 ☎(026)227-1650
	JAちくま	埴科地域アグリセミナー	各コース毎10回程度	各コース10~20人	「これから農業をやりたい方」を対象に、野菜、果樹、花きの各コースを開設。受講期間2年	JAちくま営農部農業振興課 ☎(026)272-2323
	JAグリーンながの	グリーン農業講座	12回	15人	新規就農者を対象に各作物ごとの栽培技術と経営管理技術の習得を目指す	JAグリーン長野営農指導課 ☎(026)292-0930

(5) 市町村が行う滞在型短期農業体験

ア 南信州ワーキングホリデー飯田

実施主体	飯田市
期 間	・ 通年（希望する農家との調整、春秋が中心） ・ 基本的に3泊4日 ・ 長期滞在の場合は1ヶ月を目安とする
募集人員	特に定めない（登録制）
実施場所	飯田市内の農家
作業内容	果樹、野菜、水稲、畜産、菌茸等の農作業、林業（下草刈り、枝打ち、遊歩道づくり、椎茸栽培他）その他（村や町のお祭スタッフ）
申込資格	農業に関心があり、農作業に真面目に取り組むことを希望する16歳から69歳までの者
費用負担	・ 往復の交通費は参加者負担 ・ 宿泊場所及び食事は受入農家が提供 ・ 作業報酬等は支給しない
そ の 他	参加者はボランティア保険に加入するものとする （加入費は市が負担する）
問い合わせ 申し込み先	〒395 - 0817 飯田市東東281 飯田市産業経済部農業課 「ワーキングホリデー飯田事務局」 ☎(0265)21-3217 FAX(0265)52-6181 http://www.city.iida.nagano.jp/waki/index.html

(6) 農作業の支援(援農)制度 (主なものを掲載)

農繁期に農家の農作業のお手伝いをする制度です。

市町村	名 称	作業内容	問い合わせ先
上田市	アグリサポーターの会	・りんごの受粉、ブドウの房づくり、摘果、収穫 他	アグリサポート運営委員会 ☎(0268)23-5122
東御市	巨峰栽培お手伝いさん	・果樹作業(巨峰の房づくり・摘粒他、りんごの受粉・収穫他) ・野菜作業(ブロッコリー等の播種・収穫他)	東御市農業農村支援センター ☎(0268)64-5894
中川村	農業ボランティア事業	・都市住民の農作業体験、果樹野菜、水田	J A 上伊那中川支所 ☎(0265)88-3006
松川町	果樹園作業労働力補完システム	・果樹作業(りんごの摘花(果)・葉つみ・玉まわし・収穫、柿の収穫・皮むき) ・水稻、野菜作業	松川町営農支援センター ☎(0265)34-7066
高森町	アグリ支援クラブ	・果樹作業(りんご・梨の摘果、柿収穫、桃収穫他) ・その他野菜収穫等	高森町営農支援センター ☎(0265)35-3044
松本市	アグリサポート指導事業	・果樹作業(りんごの摘果・葉摘み)	松本市農政課 ☎(0263)34-3222
塩尻市	営農サポートセンター	・果樹作業(ブドウの収穫、梨の交配他) ・水稻、野菜の収穫等農作業全般	塩尻市営農サポートセンター ☎(0263)52-0280
安曇野市(三郷)	農作業支援者の会	・果樹作業(りんごの摘花・摘果・葉摘み等)	安曇野市三郷地域営農支援センター(安曇野市三郷総合支所内) ☎(0263)77-3111
長野市	農作業お手伝いさん派遣	・果樹作業(りんごの葉摘み・玉まわし等) ・野菜、水稻	(社)長野市農業公社 ☎(026)227-1650
千曲市	アグリサポーター	・果樹作業(りんご摘花果・収穫他) ・ビニールハウス張り	千曲市営農支援センター ☎(026)275-1050
須坂市	果樹作業の助っ人	・果樹作業(りんごの摘果・葉摘み他)	須坂市農業サポートセンター ☎(026)248-9004
小布施町	労働力補完システム研究会	・果樹作業(りんごの摘花果・収穫・選果他)	小布施町労働力補完システム ☎(026)247-3111

3 10アール当たりの農業所得見込み

10a当たりの農業所得見込み

(単位:円)

区分	生産物収量	×	平均単価	=	売上げ	-	経営費	=	農業所得
水稲	625 kg		253		158,125		126,996		31,129
ふじ(新わい化)	4,500 kg		247		1,111,500		913,797		197,703
シナゴ-ルド(新わい化)	4,000 kg		317		1,268,000		874,601		393,399
巨峰(露地)	1,650 kg		595		981,750		784,054		197,696
川中島白桃	3,300 kg		390		1,287,000		851,802		435,198
南水	4,000 kg		354		1,416,000		1,070,384		345,616
ハクサイ	9,000 kg		74		666,000		576,514		89,486
キャベツ	5,600 kg		87		487,200		425,625		61,575
レタス	4,000 kg		136		544,000		435,432		108,568
ダイコン	4,000 kg		77		308,000		24,195		283,805
アスパラガス(露地)	700 kg		989		692,300		395,799		296,501
トマト(雨よけ)	11,000 kg		267		2,937,000		1,772,226		1,164,774
ミニトマト	5,800 kg		496		2,876,800		1,900,518		976,282
キュウリ(夏秋露地)	12,000 kg		252		3,024,000		1,302,134		1,721,866
イチゴ(夏秋・養液土耕)	2,700 kg		2,000		5,400,000		3,555,951		1,844,049
リンドウ(露地)	48,000 本		42		2,016,000		1,109,755		906,245
カーネーション	140,000 本		50		7,000,000		5,482,720		1,517,280
トルコギキョウ(抑制)	31,200 本		100		3,120,000		2,441,241		678,759

長野県農業経営指標(平成21年度版)抜粋

4 農業を始めるために必要な経費

農業経営に必要なお金

区 分	内 容
初期投資	農地の貸借・購入 施設・機械の購入などの設備資金
運転資金	種苗や肥料・農薬・資材など1年間の営農に必要な経費
生活資金	家族が生活していくために必要な食費・教育費・住居費等
(研修を計画した場合)	長期研修を計画した場合、研修期間中の生活費

注：資金は出来る限り預貯金等の自己資金で対応することが基本です。

5 融資制度

(1) 就農支援資金（中高年齢者の場合）

区 分	就農研修資金	就農準備資金	就農施設等資金
資金の内容	農業技術等を習得するための研修に必要な資金 (学費、教材費等)	資格の取得、就農先の調査、住居の移転等就農にあたっての準備に必要な資金	農業経営を開始する際に必要な資金 (機械の購入、施設の設置、資材の購入等)
貸付対象者	認定就農者()等	認定就農者()等	認定就農者()
貸付年齢	40歳～64歳	40歳～64歳	40歳～64歳
償還期間 (据置期間)	7年以内 (2年以内)	7年以内 (2年以内)	12年以内 (5年以内)
貸付限度額	農業大学校 5万円/月 先進農家等 15万円/月 指導研修 200万円	200万円	2,700万円 {うち融資率 100%分} 1,800万円 {うち融資率 50%分} 900万円
貸付利率	無利子	無利子	無利子
融資機関	(社)長野県農業担い手育成基金		農協、銀行等

認定就農者とは

…「青年等の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法」に基づき、新規就農を希望する者が自らの“就農計画”を知事に提出し、認定を受けた者

(2) 農業経営開始資金（ニューファーマー資金）

資金の内容	農業経営を開始するのに必要な機械、施設又は資材の購入費 (土地取得や営農に直接必要のない費用を除く)
貸付対象者	次の要件のすべてを満たす新規就農者（個人、法人） ・経営開始後に農業所得が総所得の過半を占める見込みであること。 又は農業粗収益が100万円以上と見込まれること。 ・年齢が満65歳以上であること。又は、年齢が満64歳以下で、就農支援資金の貸し付けを受けることができないこと。 ・最終回の償還時の年齢が76歳未満であること。
償還期間 (据置期間)	7年以内（2年以内）
貸付限度額	個人： 200万円 法人等： 1,000万円
融資率	必要となる経費の80%
貸付利率	1.60%（平成21年9月18日現在、貸付利率は農業近代化資金に準ずる）
融資機関	農協、銀行等

6 市民農園の概要

(1) 市民農園の種類

- 都市部・・・日帰り型市民農園（地域住民のコミュニティー、公園的な都市緑地）
 農村部・・・滞在型市民農園（都市と農村の交流、農作業を通じた自然体験教育）
 （宿泊施設の併設）

(2) 市民農園数（地域別開設状況、平成21年3月現在）（単位：箇所、㎡）

地域	市民農園開設数								農園面積 (㎡)
	市町村	農協	個人	株式会社	有限会社	県農業開発公社	NPO法人	計	
佐久	12		1					13	52,258
上小	29		7			1		37	74,057
諏訪	56		10					66	38,146
上伊那	4							4	19,946
下伊那	8		11					19	42,120
木曾	2							2	21,264
松本	34	9	1		1	1		46	206,084
北安曇	5							5	67,038
長野	54	34	2					90	196,363
北信	3	2	1					6	17,456
合計	207	45	33	0	1	2	0	288	734,732

(3) 滞在型市民農園の開設状況（平成21年3月末現在）

区分	市町村	開設者	農園の名称	全体面積 (㎡)		設置 区画数	契約 区画数	最多区 画面積 (㎡)	貸付 期間	開設 年月	利用料金 (円/年)
				うち農園面積							
東信	佐久市	佐久市	佐久クワイガルトン望月	9,986	7,390	20	20	580	1年	H21.4	380,000
	立科町	立科町	蓼科農ん喜村クワイガルトン	6,077	1,500	15	15	100	5年	H14.4	300,000
南信	辰野町	辰野町	ふれあい農園 土恋処よこかわ	10,688	7,313	13	13	280	1年	H11.4	350,000
	飯田市	北沢孝臣	信州・飯田 小野子クワイガルトン	6,416	3,841	10	10	210	1年	H13.4	380,000
		飯田市 (旧上村)	上村体験農園 「天耕の家」	2,939	924	5	5	100	1年	H16.4	420,000
中信	木曾町	木曾町 (旧木曾福島町)	木曾駒高原自然村	17,354	1,238	16	16	80	5年	H11.4	480,000
	松本市	松本市 (旧四賀村)	坊主山クワイガルトン	28,522	5,830	52	52	320	1年	H6.4	250,000
		松本市 (旧四賀村)	緑ヶ丘クワイガルトン	33,828	8,580	78	78	300	1年	H13.4	360,000
		松本市 (旧奈川村)	大原クワイガルトン	32,872	5,250	35	35	350	1年	H9.4	380,000
		松本市 (旧奈川村)	神谷クワイガルトン	13,441	1,500	18	18	140	1年	H15.5	350,000
		松本市 (旧奈川村)	入山クワイガルトン	18,019	560	7	7	65	1年	H15.8	350,000
		松本市	信州松本クワイガルトン藤ヶ原	8,043	5,810	18	6	250	1年	H21.4	450,000
	大町市	大町市 (旧美麻村)	ふたえ市民農園	28,998	26,695	49	49	300	1年	H9.4	390,000
大町市 (旧美麻村)		おおしお市民農園	16,571	11,884	36	36	300	1年	H14.4	390,000	
北信	長野市	長野市 (旧大岡村)	大岡中ノ在家クワイガルトン	6,479	3,971	12	12	209	3年	H8.4	200,000
計	8市町村		15農園	240,233	92,286	384	372				

注：農業政策課調査

7 就農相談窓口

(1) 県下全域

下記の相談窓口においては、就農に関する相談を随時受け付けています。
お気軽にご相談ください。

ア 就農コーディネーター

長野県農業大学校研修部内（担当者：山口、竹内、山崎）

〒384-0807 小諸市大字山浦 4857-1

☎（0267）24-5437（ファックス兼用）

✉syunou@pref.nagano.jp

長野県農政部農村振興課担い手育成係内（担当者：石田）

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 6 9 2 - 2

☎（026）235-7243 ファックス（026）235-7483

✉syunou@pref.nagano.jp

イ 新規就農相談センター

〒380-8570 長野市南長野幅下 6 9 2 - 2 県庁東庁舎内

(社)長野県農業担い手育成基金

☎電話:(026)231-6222 ファックス:(026)231-6255

✉E-mail:ninaite@nagano-ninaite.or.jp

長野県農業会議 担い手・経営・年金部

☎電話:(026)234-6871 ファックス:(026)235-2454

✉E-mail:24kaigi@nca.or.jp

(財)長野県農業開発公社

☎電話:(026)234-0777 ファックス:(026)234-0796

✉E-mail:agri21@janis.or.jp

(2) 各地域（農業改良普及センター）

佐久農業改良普及センター	〒385 - 8533 佐久市跡部 65 - 1 佐久合同庁舎内 ☎（0267）63-3146 ✉saku-aec@pref.nagano.jp
上小農業改良普及センター	〒386 - 8555 上田市材木町 1-2-6 上田合同庁舎内 ☎（0268）25-7157 ✉joshu-aec@pref.nagano.jp
諏訪農業改良普及センター	〒392 - 8601 諏訪市上川 1-1644-10 諏訪合同庁舎内 ☎（0266）57-2932 ✉suwa-aec@pref.nagano.jp
上伊那農業改良普及センター	〒396 - 8666 伊那市伊那 3497 伊那合同庁舎内 ☎（0265）76-6842 ✉kamiina-aec@pref.nagano.jp
下伊那農業改良普及センター	〒395 - 0034 飯田市追手町2-678 飯田合同庁舎内 ☎（0265）53-0436 ✉shimoina-aec@pref.nagano.jp
木曽農業改良普及センター	〒397 - 8550 木曽郡木曽町福島 275 7 -1 木曽合同庁舎内 ☎（0264）25-2230 ✉kiso-aec@pref.nagano.jp
松本農業改良普及センター	〒390 - 0852 松本市島立 1020 松本合同庁舎内 ☎（0263）40-1947 ✉matsumoto-aec@pref.nagano.jp
北安曇農業改良普及センター	〒398 - 8602 大町市大町 1058-2 大町合同庁舎内 ☎（0261）23-6543 ✉kitaazumi-aec@pref.nagano.jp
長野農業改良普及センター	〒380 - 0836 長野市南長野南県町 686-1 長野合同庁舎内 ☎（026）234-9534 ✉nagano-aec@pref.nagano.jp
北信農業改良普及センター	〒383 - 8515 中野市壁田 955 北信合同庁舎内 ☎（0269）23-0221 ✉hokushin-aec@pref.nagano.jp



長野県は地産地消を進めています。

毎月第3日曜日(家庭の日)を含む金、土、日曜日は「信州を味わう日」です。